

1年生学年だより

豊中市立第五中学校 2021年6月22日(火) No.12



インターネットを利用するときのリスクについて<SNS講習会>

情報セキュリティやネットの被害防止について、篠原 嘉一さんから便利なスマートフォンやアプリなどの端末を利用するときの危険性について話を聞きました。

6月15日(火) 2限

SNSとは、ソーシャルネットワーキングサービスの略です。画像や意見を投稿したり、意見に共感してもらったり、見知らぬ人とつながることができて、世界が

広がる便利なコミュニケーションツールです。コロナ禍で離れた人ともつながれるし、災害時の情報発信や収集にも役立ちます。

◇スマートフォンやタブレットをどのように使っていますか？

連絡手段、ニュース、天気、災害情報などの情報収集、ゲームや日々の生活に便利な機能を利用することができるアプリやソフトのダウンロード、投稿など、使いかたは、さまざまです。

◇スマートフォンやタブレットの利用で何が起きるか？

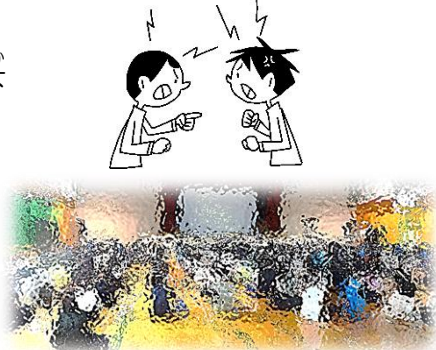
① 脳は、たくさんの情報でとても疲れます

画面上にたくさんの情報を表示できるスマートフォンやタブレットは、脳に強い刺激をあたえます。ゲームをしたり、動画を何時間も見たりして強く刺激を受けた脳は、とても疲れます。

- 記憶力・集中力の低下
- 視力の低下
- 学力の低下

② 「無料」の言葉に要注意

無料アプリや無料ソフトには、その利用者の個人情報(個人名、



年齢、利用時間、住んでる地域、趣味や好みの閲覧サイトなどを収集し、利用する目的でダウン

ロードされるものもあります。利用規約を見れば、海外ものや利用者の年齢を制限されているものなどもあります。

- 海外のアプリに投稿した場合、その国の法律が適用されること。
- 年齢制限にもかかわらず低年齢者の利用は、保護者に責任や罰金の事例もある。
- 必要な『課金』は、保護者に相談すること。設定画面で、個人情報流出を確認。

③ ネットにアップする写真や動画

写真・動画に自分だけ…背景から住所や制服から学校名、個人名まで特定される
集合写真・みんなで動画…全員にアップする許可をとったか？全員に肖像権がある
景色の写真・動画…景色に映り込んだ他人にも肖像権がある

撮影時刻や同時に書いたコメントで留守がバレる→『空き巣』の被害にあう？

- ★ いつものSNSやチャットで、会う人は『知っている人』ではなく『見知らぬ人』。保護者と一緒に会った人が『知っている人』。絶対に1人で会いに行かないこと。
- ★ 『見知らぬ人』に、自分や友達の個人情報を教えないこと。

◎ 自分の体や個人情報を守るために…

- ・家で決めたルールを守ること
- ・『知っている人』と『見知らぬ人』を区別すること
- ・怖い目にあたり、困ったことがあれば、必ず保護者が学校に相談することです。

ひとりで悩まないで。

保護者の皆さまへ

日頃より、本校の教育活動にご理解、ご協力いただきまして、ありがとうございます。また、先日はお忙しい中、授業参観や学年懇談会に多数のご参加をありがとうございました。70期生は、活発に発表したり、班のみんなで考えたり、元気よく授業を受けています。

梅雨が明けると、厳しい暑さが予想されます。熱中症対策やコロナ禍のマスク着用や検温など、ご負担をおかけしますが、どうぞよろしくお願いたします。なお、7月12日(月)から三者個人懇談期間とします。追って、ご案内いたしますので、どうぞご予定ください。